



2015 年 4 月 1 日版

このレポートは、住宅市場の把握に欠かせない
各種データや経済指標により親しみを
感じていただくためのものです。
気軽にお読みいただければ幸いです。



2,699 世帯の太陽光発電アンケート

～一戸建住宅購入予定者（愛知県）の太陽光発電設置希望と理由～

住宅データ・チーフアナリスト 小間 幸一 kouichi-koma@tson.co.jp

昨年（2014 年）9 月、愛知県の一戸建住宅（注文住宅、分譲住宅）購入希望者に太陽光発電設置の希望状況等を尋ねました。2,699 世帯と大がかりなアンケートとなりました。すっかり一般的になった感のある太陽光発電ですが、一戸建住宅の購入希望者は実際のところどのように考えているのでしょうか？

●2,699 世帯と太陽光発電との相性は？（表 1）

一戸建住宅の購入希望者（2,699 世帯）に太陽光発電と住宅について考えの近いものを選んでもらったのが表 1 です。これによると、あらかじめ太陽光発電システムがセットされているならば利用してみたいが 56.7%です。さらに一步踏み込んで、あらかじめ太陽光発電がついていない場合に価格が高くなってもセットしたいとの回答が 20.2%でした。合計で 76.9%、約 8 割の世帯が太陽光発電を希望しています。中でも約 2 割の人は太陽光発電が住宅にセットされていないならば価格が高くても希望しています。これは相当に積極派といえます。

どちらにせよ太陽光発電は住宅の必需品になったといえそうです。

●太陽光発電を利用したい理由（表 2）

さらに、表 1 で太陽光発電を利用したいと回答された 76.9%（2,075 世帯）の方々に理由を尋ねたのが表 2 です。電気代が安くなる、売電で住宅ローン返済の補助になるといったこと、つまり実質的収入増になるからが 80.8%にものぼりました。圧倒的に多い結果です。ちなみに二番目は地球環境のためで 47.5%でした。

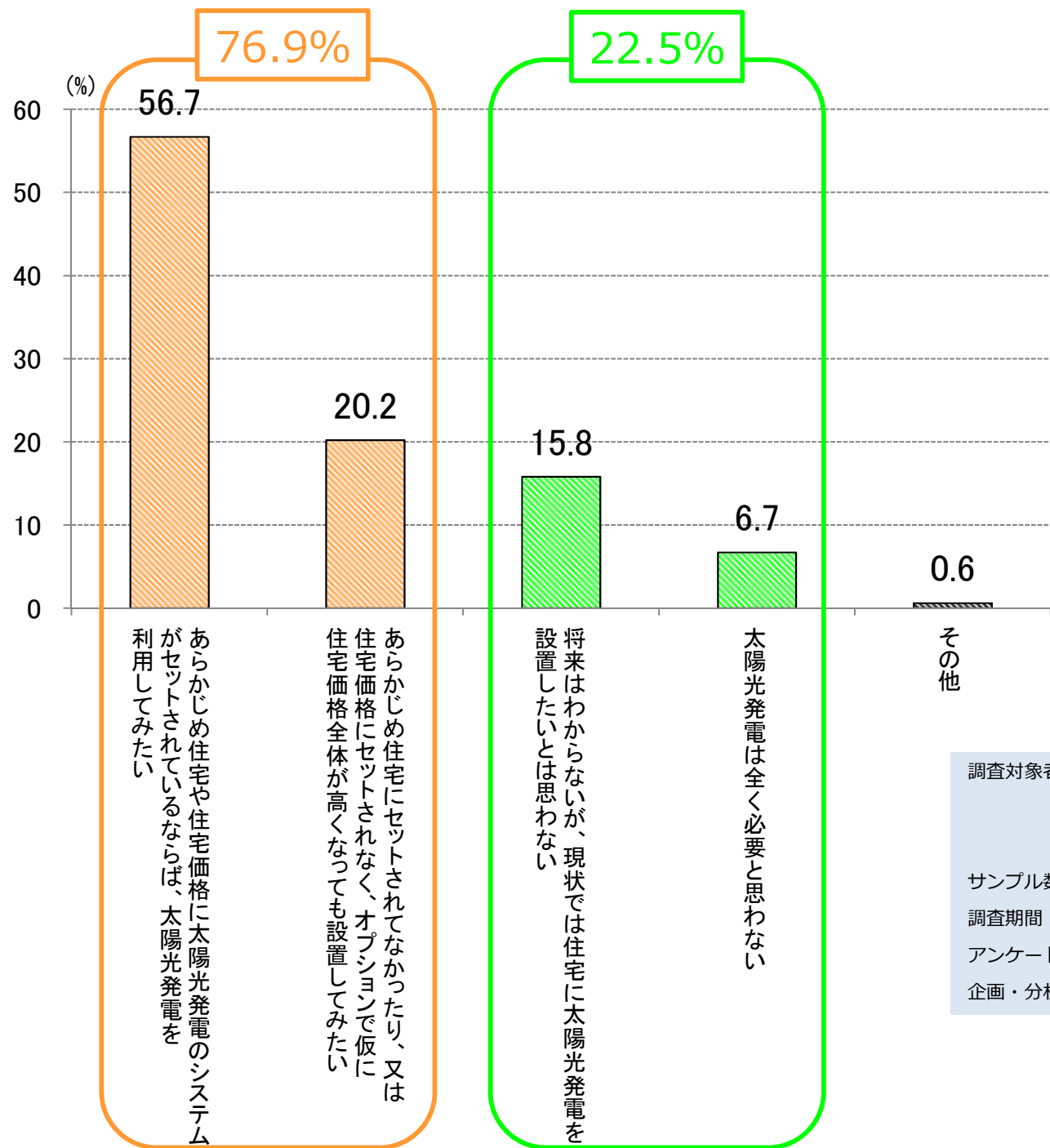
●まとめ

今回の 2,699 世帯という大規模調査の結果、愛知県における一戸建住宅購入希望者と太陽光発電の相性は非常に良いようです。多くの方にとって太陽光発電は既に必需品といっても良いレベルのようです。プラス α の収入が期待できるからというのが主な理由です。まさに家が稼ぐ時代になったということでしょう。住宅に求められる性能が今、大きく変化してきているのを実感させられるアンケートでした。

以上

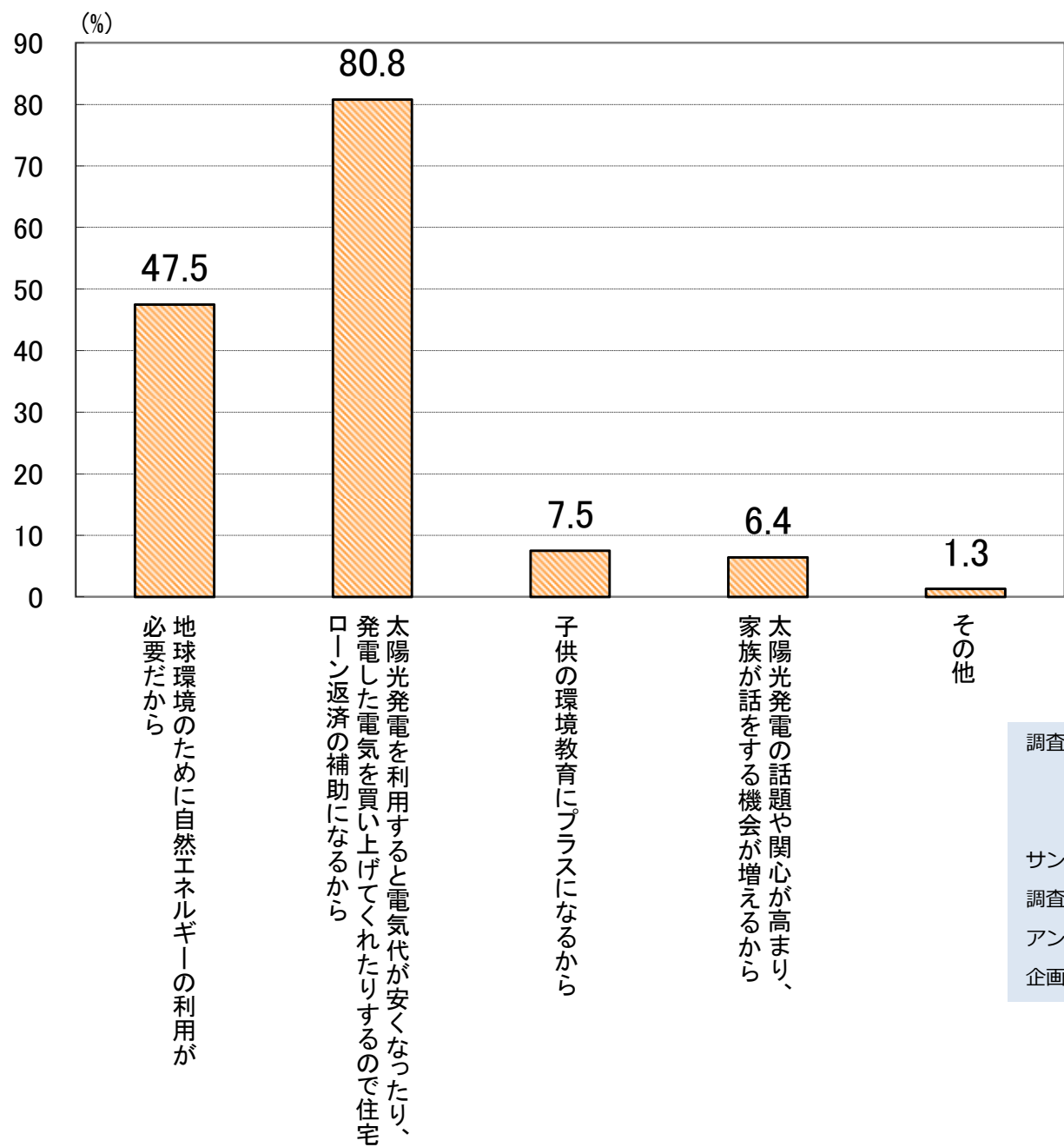
本ページの内容はあくまで執筆者の個人的見解に基づくもので、当社としての正式見解と必ずしも一致するものではありません。予めご了承ください。

■表1. 太陽光発電と住宅について、考えに近いもの。(単数回答 n=2,699)



調査対象者	: 愛知県在住で 今後、住宅（注文住宅・分譲戸建住宅）を 購入したいと考えている人
サンプル数	: 2,699s
調査期間	: 2014年9月
アンケート実施	: 株式会社インテージ www.intage.co.jp
企画・分析	: 住宅市場データ室

■表2. 前問で住宅での太陽光発電を「利用してみたい」回答者に質問。
なぜ太陽光発電を利用してみたいか。(複数回答:n=2,075)



調査対象者	: 愛知県在住で 今後、住宅（注文住宅・分譲戸建住宅）を 購入したいと考えている人
サンプル数	: 2,699s
調査期間	: 2014年9月
アンケート実施	: 株式会社インテージ www.intage.co.jp
企画・分析	: 住宅市場データ室